

2009年度

科目名	東洋史学A				
担当教員	小田木 治太郎				
配当	文 1・教育1・人間1		コード	21120	
開期	前期	講時	火曜日1限	単位数	2
授業テーマ	中国史概説 I				
目的と概要	中国史を時代を追ってトレースしていきます。中国の歴史は、紀元前数千年のいわゆる中国文明の成立に始まり、大きな断絶もなく現代にまで一続きにつながっています。本授業は、1年にわたって古代・中世を見ていくうちの前半、すなわち先史から前漢代までの歴史を対象とします。政治史や経済史だけでなく、文化史的な側面も重視して、多面的に時代像をつかみ取ることを目指します。折に触れ、コンピュータを使って関連画像を見る時間を設けます。				
成績評価法	学期末試験80%、平常点20%				
テキスト	特に定めません。				
参考書					
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入 中国の地理的環境と風土 2. 先史 旧石器時代-新石器時代 3. 殷 初期王朝の成立 4. 殷 初期王朝の特質 5. 西周 封建制の成立とその変質 6. 春秋 覇者の時代 7. 春秋 戦国への胎動 8. 戦国 群雄割拠、生き残りをかけた政治改革 9. 戦国 思想の黄金時代 10. 戦国 経済と文化のめざましい発展 11. 秦 最初の全国統一 12. 秦-漢 秦の崩壊と楚漢の争い 13. 前漢 中央集権国家の確立 14. 前漢 武帝による領域拡大 15. まとめ 					